IoTサービス創出支援事業　企画提案書（全体概要）

［様式1］

提出日：平成29年　月　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提案者 | 代表団体名 | ※　代表となる団体名（１者）を記載すること。 |
| 代表者名 | ※　代表となる団体の代表者（氏名、役職）を記載すること。 |
| 共同提案団体名 | ※　コンソーシアムを構成する共同提案団体をすべて記載すること。 |
| 実施責任者（プロジェクトリーダー）（所属・役　　職・氏名） | ※　実施責任者（プロジェクトリーダー）は、代表提案団体又は共同提案団体に所属している者とする。 | 電話番号 |  |
| Eメール |  |
| 提案する事業の概要 | 事業名 |  |
| 実施地域 | ※　「○○県○○市」等と記載すること（さらに地区が特定可能な場合は、詳細に記載）。 |
| 対象分野 | ※　実施要領２（３）のア～ケに示す生活に身近な分野のいずれかを選択すること。なお、複数分野を対象とすることも差し支えないが、その場合は主たる対象分野を同ア～ケからいずれか１つ選択し、下線を付すこと。（異なる複数の分野においてデータの相互連携・活用を行う場合は、その旨明示すること。） |
| 提案内容事業・イメージ図 | ※　実施計画書（様式２）の内容を要約し、簡潔に記載すること。 |
| 事業費 | 　○○，○○○千円※　本欄に記載する額は千円未満を切り捨てた額とすること。 |

（注）　1枚に収めること。

実施計画書

［様式2］

|  |
| --- |
| １．IoTサービスの創出・展開に当たって克服すべき具体的な課題*※　実証事業を通じて解決を図ろうとする「課題」について、可能な限り具体的に記載すること。**なお、可能な限りデータ利活用を促進する観点からの課題を含めるようにすること。*２**．**IoTサービスの創出・展開に当たって克服すべき具体的な課題の解決に資するリファレンス（参照）モデル*※　上記１．の課題の解決に向けて、実証事業を通じて構築を目指すリファレンスモデルについて、可能な限り具体的に記載すること。リファレンスモデルは、新規性・独自性を有するとともに、国内他地域・諸外国等への展開、地域経済・雇用の活性化、中小事業者の生産性向上のいずれかに資するものであること。また、可能な限りデータ利活用の促進に係るリファレンスモデルであるという観点を記載すること。*３．IoTサービスの創出・展開に当たって克服すべき具体的な課題の解決に必要と考えられるルール整備等*※　上記１．の課題の解決に向けて必要と考えられるルール整備等（法令、条例、ガイドライン、規格（標準）、業界の自主基準、慣習、慣行等の新規策定、見直し等）（注）について、可能な限り具体的に記載すること。**注：実証事業を通じて明確化しようとするもの。特にデータ利活用の促進につながるものを挙げること。*４　実証項目ごとの詳細*※　実証項目ごとに、その実施予定時期、内容、方法、具体的な成果目標等を可能な限り具体的に記載すること。*５　選定のポイントに対する適合性※　実施要領の「４　委託先候補の選定及び採択　（２）選定のポイント」を熟読の上、以下の各項目に対応した形で可能な限り具体的に記載すること。（様式３以降の記載内容との整合性にも配慮すること。）（１）公募する事業の内容に対する適切性・有効性・新規性（独自性）※　提案する分野における他の主体の取組状況等と、今般の提案内容との相違点（新規性、独自性）については、特に具体的かつ明確に記載すること。（２）委託事業を遂行する能力（３）委託事業の遂行の確実性（４）委託事業の遂行についての効率性（５）委託事業の費用分担の適切性（６）委託事業終了後の運営及び普及展開可能性（７）その他※　実施要領の「４　委託先候補の選定及び採択　（２）選定のポイント　⑦　その他」に例示しているような提案主体独自のアピールポイントがあれば記載すること。６　国の関連事業の実績等※　過去に総務省を含む国の行政機関の指定、委託、補助等を受けて事業を実施していた場合又は現在実施している場合は、その実施主体名、実施年度、国の予算名、事業名を記載すること。また、今般提案する事業について、国・地方公共団体等による補助金等の支援を受けている場合は、すべて記載すること。 |

（注）　枚数制限なし。また、必要な場合には補足説明図（Ａ４判）等を添付すること。

実施体制説明書

|  |
| --- |
| １．実施体制［様式3］ |
| *※　図等を用いて実施体制を分かりやすく記入すること。また、それぞれの役割ごとに想定している人員についても記入すること。**※　提案者のみならず、委託事業の実施に関わる者については本様式に役割、責任を明記すること。*（例）○○市委託事業全般の管理・統括、〇〇計画の策定及び〇〇をするための○○システムの構築△△大学実証結果の検証方法の検討及び実証結果を踏まえた効果の分析××株式会社○○に関するデータの提供及び実証事業に係る住民説明会の主催 |
| ２．各主体の役割 |
| NO. | 名称 | 役割及び責任*※　上記組織図に対応した主体別に役割を明確に記入すること。* |
| 1 | ○○市 | ・○○○○計画の策定・～～情報を取得・分析するための△△システムの構築・事業計画の立案、報告書の取りまとめを始めとする事業全般の管理・統括 |
| 2 | △△大学 | ・〇〇〇の検証方法の検討・～～～～効果の検証・△△△の設計・製作 |
| 3 | ××株式会社 | ・〇〇データ提供・～～～～効果の検証のための住民アンケートの実施・ホームページによる広報、××フォーラム開催による△△△△の普及活動 |
| ３．実施責任者（プロジェクトリーダー） |
| 氏　　名（ふりがな） | 勤務先及び職歴概要 |
|  |  |
| ４．連絡担当者 |
| No | 名称 | 連絡先*※　所属、役職、氏名、住所、電話番号、メールアドレスを記入**※　複数名を記載しても良い。* |
| 1 | ○○市 | ○○部○○課　（役職）　総務 太郎（そうむ　たろう）〒000-0000　○○県○○市○○１－１－１電話：00-0000-0000　　メール：　xxxx@xxxxxxxxxxx |
| 2 | ○○大学 | ○○研究科○○専攻（役職）　総務 次郎（そうむ　じろう）（役職）　総務 三郎（そうむ　さぶろう）〒000-0000　○○県○○市○○１－１－１電話：00-0000-0000メール：　xxxx@xxxxxxxxxxx, xxxx@xxxxxxxxxxxx |
| 3 | ○○株式会社 | ○○部門○○担当　（役職）　総務　花子（そうむ　はなこ）〒000-0000　○○県○○市○○１－１－１電話：00-0000-0000　　メール：　xxxx@xxxxxxxxxxx |

（注）　枚数制限なし。

［様式４］

事業スケジュール

* 複数者による共同事業の場合は、全体計画について記入すること。

単位：百万円

受託者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実証事業内容 | 平成29年７月 | ８月 | ・・・ | 平成30年２月 | 事業費 |
| （例）ア）××に関する実証1.××の調査2.××サービスの構築2-1.××システム2-2.××システムイ）××に関する実証3.××の実証3-1.××の調査3-2.××の検証4.成果報告書のとりまとめ |  |  |  |  | \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* |
| 合計 |  |  |  |  | \*\*\*\*\* |

(注１) 事業費は消費税込みの金額を記入すること。

(注２) 事業費はあくまでも委託先を選定する際の参考として記入するものであり、契約金額について何ら保証するものではない。

(注３) 枚数制限なし。